



大阪府連通信
2018年10月号

日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0012
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail: info@
jcfaosaka.org
http://
jcfaosaka.org/

第5回中国百科検定 12月に実施 初めての中国百科検定模擬試験

9月16日大阪市内でHSK中国 K試験直後でマークシートにもよ
語検定試験が行われ、受験終了者 熟知されており、アンケートに
対して、中国百科検
定試験の模擬テスト
(40問・30分)に挑戦
していただきました。
当日は東京・大阪・
長野・愛媛で実施、大
阪会場はHSK事務局
の方が日中からの要
望に添えて、各試験終
了後、百科検定ボス
を胸にしなが説明し
て、模擬試験会場へ希
望者を連れて来ていた
だきました。



受験者は「近現代
部分は理解できるが、
後半の1級は難しかった、中国への興味が
深まった」と感想を
述べ、10代から40代
が8割と圧倒的に若
く、大きな未来を掴
んだ模擬試験でした。(平松悦雄)

第1回目は3人の20代男性が受
験、マニュアルに基づき説明、HS

中国百科検定 12月会場決まる

第5回中国百科検定試験の大阪
会場が決まりました。

12月9日(日)午後3時

大和大学(吹田市)

会員のみなさんの受験をお待ち
しています。

9月29日「南京の記憶をつ
なぐ会」結成のつどいが10
名近くの参加で開催されま
した。塚崎先生は1937年
12月の南京事件当時の大阪
民の大提灯行列や、38年の西
宮球場での「支那事変聖戦博
覧会」、なぜ大阪城に中国製
の「こま犬」があったのかな
ど当時の街の雰囲気話され、
さらに明治以降の大阪と中国
の関係を講演されました。
結成集会は南京で暮らす犠
牲者の聞き取りをされている
松岡環さんが、私たちはなぜ
「南京大虐殺」の上映に取り
組むのかと、12月の上映を成
功させようと訴えられました。
参加6団体のリレートーク
では松尾理事長が「不再戦3
つの柱」南京事件や長谷川テ
ル顕彰、日本軍毒ガス遺棄に



南京の記憶をつなぐ会 結成される

について日中大阪府連の取り組
みを発言、山本副会長が閉会
挨拶を行いました。

中国 国慶節 建国69周年を祝う

9月28日、中国駐大阪総領
事館による建国69周年記念レ
セプションが開催され、中華人
民共和国の建国を祝いました。

李天然総領事は挨拶で「中国
との交流協力関係を築く上での
より良い環境を用意し、今後ま
ずまず関西と中国の協力関係が
推進することを期待する」と述
べました。なお、日中友好協会
関西ブロックからスタンド花束
を届け国慶節を祝いました。



女性部学習会～知らないでは済まない戦後70年～

戦後70年の日中関係

日本が中国をはじめアジアの諸国に侵略し多大な犠
牲を強いた戦争。今戦争を知らない世代が多くを占
める日本で、再び戦争する国にする動きが顕著にな
っています。日本と中国の関係の未来を学ぶことから、
世界の平和を皆さんで考えあう学習会です。

気軽にご参加ください。

11月13日(火)と11月22日(木) 14時 府連205教室

テキスト：日中友好ブックレット「どうする日中関係」

第3回市民公開講座 いまに続く戦争の惨禍！

日本軍が遺棄した毒ガスの現状

堺支部第3回市民公開講座は、調査・治療・支援
に関わった中川元小児科医師が映像で報告します。

10月21日(日) 1時半 堺市立国際交流プラザ
堺市役所北側・堺東EH第3ビル 6階大会議室
資料代500円 9/30台風で延期になりました

空海の初上陸地「赤岸鎮」へ 福建省赤岸鎮 空海祈念堂訪問記 ④

祈念堂を出てすぐのところに小学校があった。正門には「霞浦赤岸小学」とある。先ほどの小学生が運動場から駆けつけてきた。彼らは学校で空海のことを学習しているという。大変うれしいことである。お礼を言い、握手でお別れした。立派な校舎で芝生を敷き詰めた運動場が印象に残った。



霞浦赤岸小学

との交流の歴史があったのだ。私が龍岩を後にした2012年。彼も同じ年にこの地を去る。それ以後の小学校と日本との交流はどうなっているのか知りたいところである。

中島龍太郎氏・高野山真言宗僧侶、空海祈念堂に2006年6月〜12年3月駐在、駐在の様子をエッセイ「入唐見聞録」(ネット上で閲覧可能)として高野山真言宗の機関紙「高野山教報」に掲載

(堺支部長 浅田勝美)

中島氏の「入唐見聞録」には小学校との関係を以下のように書いている。「私は赤岸鎮小学校の校長先生から依頼を受け、小学校3年生から6年生までの各々のクラスで、日本語の授業をすることにしました。中国の小学校で日本人が教鞭をとる、というのはいかに類を見ない、特例中の特例といえます。子供たちがたとえ一言、二言でも日本語で挨拶できたら、お参りに来られた日本の方々とコミュニケーションがとれる、という校長先生からのあたたかい計らいでした。私は簡単な日本語の挨拶語や、いろは歌などの日本の民謡を子供たちに教えました。」

やはりこの小学校は10年以上も前から、中島氏を中心とした日本

日中不再戦碑建立50周年 京都嵐山碑前でつどい開く

渡月橋の嵐山公園・中の島地区に「日中不再戦碑」が建っています。ご存知でしょうか。が京都府連主催の盧溝橋事件30周年の1967年9月16日に、平和を望む広範な京都府民の間から「再び戦争をしない決意を示す碑を建立しよう」との声が上がり、当時の嵯川知事や京都市長、京大、同志社、立命館の学長、総長、清水寺貫主の大西良慶さんなどなど各界の著名な人が呼びかけ、2万人近い人が賛同し、当時230万円の寄付が集まり、翌年に建立され今年で50年になります。



11時からの集会の前に嵐山駅周辺で「日中不再戦碑」の存在や歴史を紹介した日本語と中国語で書かれたチラシを観光客に向けて配布しました。集会後、角倉了以の邸宅であつた対岸の「花のいえ」で学習と懇親会があり、山本副会長が長谷川テル顕彰活動について講演しました(松尾豊)

西支部太極拳100期記念表演会

大阪西支部太極拳100期記念交流表演会は、ホームペー30万アクセス突破、大阪西支部ニュース2000号を記念して、石清水体育館で9月22〜24日、攻防講座パート7&交流表演会が85名の参加で行われました。



東三国太極拳サークル

24日の太極拳100期記念交流表演会は13演目を各団体が順次表演されました。オープニングは24式太極拳を全員で、続いて13式太極拳を淀川医療生協のサークル、東三国太極拳サークルがハ

第10回 中秋名月祭 大阪!
10月6・7日難波宮跡で日中平和友好条約締結40周年を記念して開催されました。



中秋明月祭

モニカ演奏に合わせ24式太極拳を、棍術や太極扇、さらに個人表演は陳式と棍術を、75才以上の24式太極拳には大きな拍手がありました。東京の女性といっしよに陳式簡化太極拳を、さらに全員で48式と24式風華太極拳を表演し終了しました。

式典には、日中関係者以外に京都の友好団体代表や穀田恵二衆議院議員も参加しました。日中関西ブロックからは、大阪府連の私と、兵庫の前田会長がいさつしました。穀田さ